布滝

布滝は、周囲の山から流れ出る水が幾重にも重なり落ちる滝です。布滝は、西吾妻山と西大巔山
の間の溪谷を通過して、高さ 50 メートルの岩肌から流れ落ちます。滝水は小川となり、裏磐梯最
大級の湖、桧原湖に注いでいます。

布は「反物」という意味です。滝水が岩に垂らしかけた布のように流れ落ちることに由来しま
す。デコ平湿原から桧原湖方向に下って行けば布滝まで徒歩で行けます。